

2019 年 9 月 18 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ハピ ネット
代 表 者 名 代表取締役社長 榎本 誠一
(コード番号 7552 東証第1部)
本件問合せ先 取締役常務執行役員 経営本部長
柴田 亨
電 話 番 号 03-3847-0410

映画『プライベート・ウォー』 2019 年 9 月 13 日(金)より全国公開のお知らせ

株式会社ハピネット(本社:東京都台東区、代表取締役社長:榎本誠一)の共同買付作品である映画『プライベート・ウォー』が 9 月 13 日(金)より全国公開中です。ぜひ映画館に足をお運びください。

挑む女は美しい

■作品紹介

世界中の戦地に赴き、レバノン内戦や湾岸戦争、チェチェン紛争、東ティモール紛争などを取材してきた女性戦場記者、メリー・コルヴィン。2001 年のスリランカ内戦取材中に左目を失明、PTSD(心的外傷後ストレス障害)に苦しみながらも、黒の眼帯をトレードマークに世間の関心を紛争地帯に向けようと努めた“生きる伝説”は、2012 年、シリアで受けた砲撃で命を落とした——。真実を伝える恐れ知らずのジャーナリストとして戦地を駆け抜け、女性としての豊かな感性で生き抜いた彼女の知られざる半生が今、語られる。

戦場記者を天職と考え、黒い眼帯姿も特徴的な反逆精神溢れるメリー・コルヴィンを全身全霊で演じるのは、ロザムンド・パイク。2018 年のゴールデングローブ賞ドラマ部門で主演女優賞にノミネートされ、オスカー候補にもなった『ゴーン・ガール』に続く彼女の代表作がここに誕生した。さらに『フィフティ・シェイズ・オブ・グレイ』のジェイミー・ドナナン、『ボヘミアン・ラプソディ』のトム・ホランダー、『プラダを着た悪魔』『ラブリー・ボーン』のスタンリー・トゥッチといった実力派俳優たちが、仕事やプライベートで彼女を支えてきた男たちを演じ、脇を固める。

『グレース・オブ・モナコ 公妃の切り札』のアラッシュ・アメルによる脚本を映画化したのは、オスカー候補にもなった『カルテル・ランド』や『ラッカは静かに虐殺されている』など、これまで骨太なドキュメンタリーを手掛けてきたマシュー・ハイネマン監督。初の劇映画作品となる本作でも、単なる伝記ドラマとして描くのではなく、戦場に魅了されてしまった女性の苦悩や葛藤、恐怖などを、クエンティン・タランティーノ作品でおなじみの撮影監督ロバート・リチャードソンが手掛けるリアルな描写とともに見事に描き切っている。さらに名女優シャーリーズ・セロンがプロデューサーとして参加。



また、エンドロールを飾るのは、強く逞しく美しいメリーの生き様に心動かされた元ユーリズミックスのアニー・レノックスが8年ぶりに手掛けた新曲「Requiem for a Private War」。2018年ゴールデングローブ賞主題歌賞候補となった彼女の歌声は、壮絶かつ感動的な物語やメリーのメッセージとともに観る者の心を突き刺すことだろう。

■ストーリー

英国サンデー・タイムズ紙の戦争特派員として活躍するアメリカ人ジャーナリスト、メリー・コルヴィン（ロザムンド・パイク）。2001年、ジャーナリスト入国禁止を無視してスリランカのバンニ地域に乗り込んだ彼女は、銃撃戦に巻き込まれて被弾。左目の視力を失ったメリーだったが、スリランカでの取材を評価され優秀外国人記者に輝いた「英国プレス賞」受賞式に印象的な黒い眼帯を付けて現れる。以降黒い眼帯は彼女のトレードマークとなった。“生きる伝説”と称えられ、戦場記者を天職と考えるメリー。最前線での体験はPTSD（心的外傷後ストレス障害）として彼女に襲い掛かるが、世間の人々の関心を世界の紛争地帯に向けさせたいという彼女の想いは、さらに強まっていく。

2012年、シリア。過酷な状況で包囲されている28,000人の市民の現状を伝えるため、報道カメラマンのポール・コンロイ（ジェイミー・ドーナ）とともにホムス入りしていたメリー。砲弾の音が鳴り響く中、チャンネル4・BBC・CNNの英国公共放送全局が同時ライブ中継を行うという、彼女の記者人生において、もっとも危険で過酷なレポートが始まった――。

■作品概要

監督・製作：マシュー・ハイネマン『カルテル・ランド』

脚本/共同制作：アラッシュ・アメル

原作/製作総指揮：マリエ・ブレンナー

製作：シャーリーズ・セロン

撮影監督：ロバート・リチャードソン

編集：ニック・フェントン

作曲：H・スコット・サリーナス

衣装デザイン：マイケル・オコナー

出演：ロザムンド・パイク、ジェイミー・ドーナ、スタンリー・トゥッチ

主題歌：アニー・レノックス「Requiem for a Private War」

2018/イギリス・アメリカ/英語/110分/スコープサイズ/5.1ch/原題：A PRIVATE WAR/日本語字幕：松岡葉子

提供：株式会社ポニーキャニオン／株式会社ハピネット

配給：株式会社ポニーキャニオン

詳細情報につきましては、下記の公式HPをご確認ください。

公式HP：privatewar.jp

9月13日(金) 全国ロードショー